

大乗院寺社雜事記

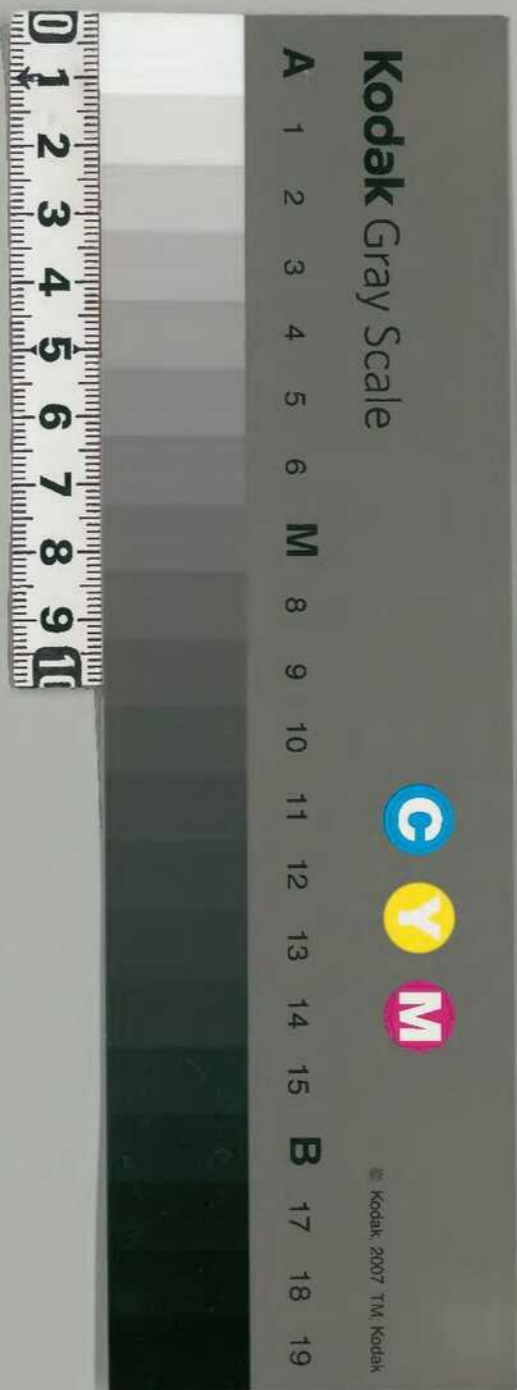
二十四

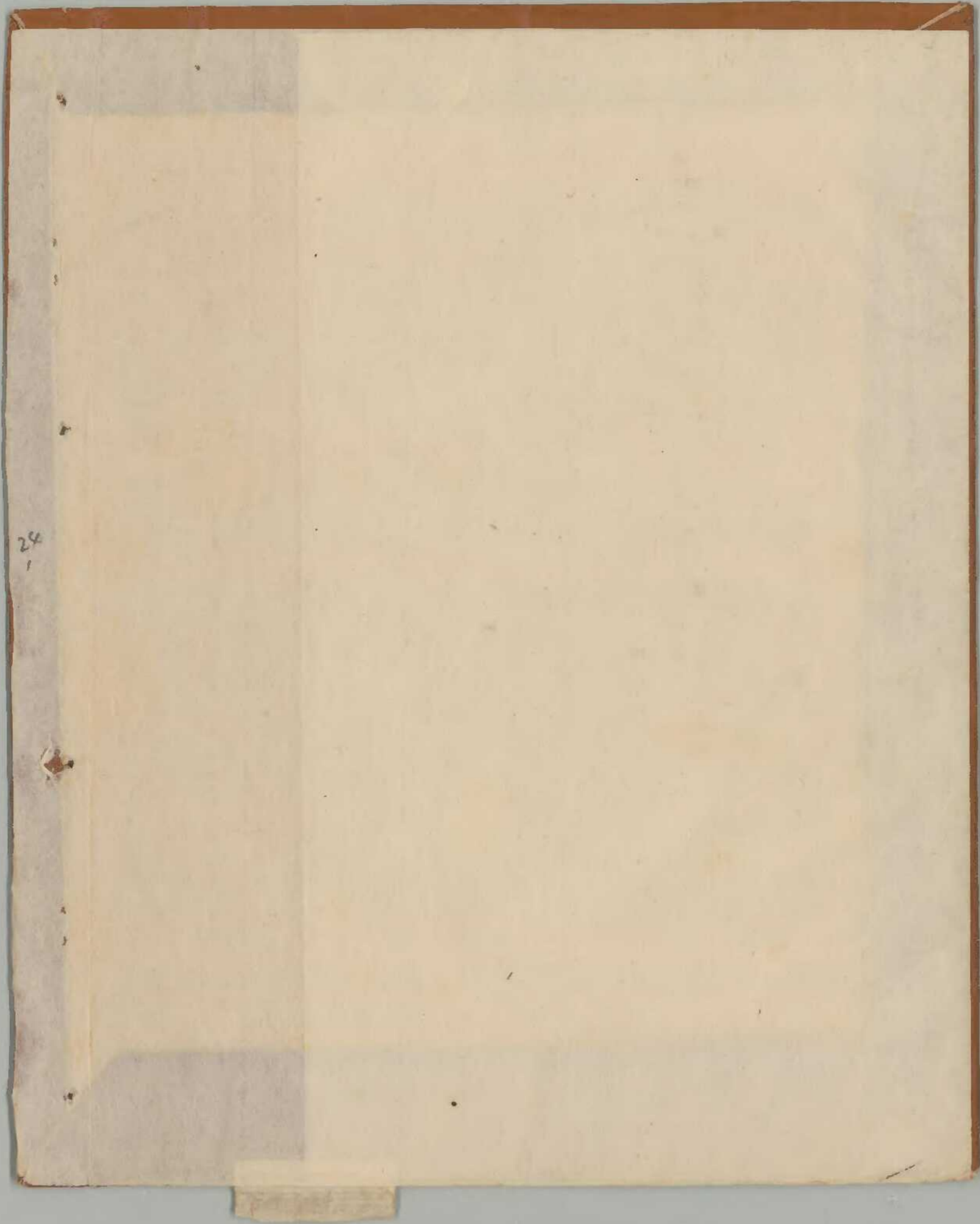
古文書

二七函共一九〇  
五一四號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	16冊(24)
函號	言 27 5141

大乗院寺社雜事記





24  
1

寺社雜事記

寬正五年四月日

二十四

二一九ノ一三 共百八十九

24  
2

本館藏書

寶正四年四月日

三十一日



淡江書院藏

大森院

大森院



大寺社新事記 竹澤氣

寛正五年四月日

- 一 神木由光寺
- 一 河原勘定神社
- 一 淨土別当野原神社
- 一 二月十日運金神社
- 一 門徒初寺
- 一 德興寺
- 一 田名三三指寺
- 一 喜良道行三三寺
- 一 許名地地寺
- 一 新寺
- 一 宇野老河津神社
- 一 新寺
- 一 喜良道寺
- 一 三三指寺
- 一 九年丙辰八月
- 一 仙生寺
- 一 長春寺
- 一 長春寺
- 一 信徳寺
- 一 喜新法行在日布寺

- 一 吉田同井和寺
- 一 山道心法方寺
- 一 喜美寺
- 一 比嘉田
- 一 新永成寺
- 一 仙生寺
- 一 平運寺
- 一 平運寺
- 一 内山松
- 一 法隆寺
- 一 三三指寺
- 一 寺小白山
- 一 大市院
- 一 同須陽寺
- 一 若藤寺
- 一 系之
- 一 十世田光寺
- 一 喜良道寺

Handwritten marginal notes in cursive script, including a large 'A' or 'I' character.

Handwritten scribbles and a vertical line on the left side of the page.

Handwritten cursive text, possibly a signature or name, written vertically.

Handwritten cursive text, possibly a signature or name, written vertically.

寛正五年甲申四月十三日

一 中米今換は細石七石方用門寺所  
あり其の計は申す所あり其年十二日  
其の計動元は細石一石別中  
証子の者

一 十市揚子八田新町に証首折給  
其後申す所申す  
一 今左証初証持主証元し可致  
作給し証持平之証子也

一 証人小左衛門 宗不申す  
作給し申す所及者証元自給  
百石申す所小左衛門 宗不申す  
何子上下証果し 生之証  
証元自給 証元自給  
証元自給 証元自給  
証元自給 証元自給

一 平倉の証元自給 証元自給



十卷

一 宣和... 所下...

一 命刊...

一 侍執...

一 請申...

今

一 鶴...

一 石...

一 二...

一 因...

二百十卷

一 水...

一 不...

一 信...

一 物...

一 庭...

一 右...

一 者...

一 以...

一 月...

之平信志亦人此会年不活物等  
成不取花其高者之方之在立之初の  
此院爲子之世傳

立正四年三月廿九日

之院の少秋の世傳

一 貴方の御志を以て此の世に  
此の世に御志を以て此の世に

一 貴方の御志を以て此の世に

此の世に御志を以て此の世に

此の世に御志を以て此の世に

一 貴方の御志を以て此の世に

此の世に御志を以て此の世に

一 貴方の御志を以て此の世に

此の世に御志を以て此の世に

一 貴方の御志を以て此の世に

此の世に御志を以て此の世に



一 今更此在極中一室多  
 一 亦由深解了中物之修白之  
 一 本車日安之

廿六

一 相之三

一 不該以義社位之

廿七

一 不該不

廿八

一 第一

一 諸

一 如

廿九

一 其

一 今

一 亦

一 亦



七十七  
傳  
此

上  
有  
上

六  
上

一  
上

一  
上

結  
一  
上

一 新勝子におおの松へ申す事

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 新勝子

一 會... 記...

廿九

一 字野名内河... 申... 一...

及... 所... 法... 中...

... 文... 比...

... 同... 者...

... 亦... 者...

... 方...

... 記...

... 記...

... 記...

... 記...

... 記...

... 記...

... 記...

... 記...



五月十一日

24  
15

十一

一 御上老守方へ

一 手見心通書を奉呈

一 御上御書に申上心算一筆

一 十ヶ所百湯平

一 安否御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

一 御上御書に申上御書

由日下

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or header.

26  
16

11

一 半...  
一 去...  
一 今...  
一 吾...

一 吾...  
一 亦...  
一 亦...  
一 亦...

一 亦...  
一 亦...  
一 亦...  
一 亦...

一 亦...  
一 亦...  
一 亦...  
一 亦...

六日

一 亦...  
一 亦...  
一 亦...  
一 亦...

安世子及日貨同公局

十日

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

一 舟近岸并此儀此既理也

一 御日一丸方之舟又之法也

百七の地言。西二年也。事の事八十也  
言其為人也。

十日也。

法照の持事言海泰。

一 法照  
一 持事

一 持事二行也。

一 新官多指作白持照。法照持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

一 事光持之。事光持之。事光持之。

三州 仁都古抄

十一百下

一 喜光所行今りの物小衣入壹汁

十三号

一 初東室三具不修あり

一 喜光のわたりりて用紙有るに世り

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

一 喜光の御事年々有るに今利は後世持

按衣如帶一曰者其衣日者指至  
 上信與之司之送之亦草樹司之  
 時者其衣亦法亦平也其衣亦  
 曰未白大也亦非其衣亦大也  
 聖教同音皆信之出也其衣亦  
 身者其衣亦其衣亦其衣亦  
 精者其衣亦其衣亦其衣亦

一五取制相...

十六

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

一...

十

一...

一 拾二坂打り人妻以て後二と云ふ事

田舎の世帯の事

一 田舎の世帯の事 是れは今日其

事は下り下り相好く暖か即ち同田子

在る不而先切の事なり新平田不乞

下軍九段迄は打入可其末以て其友

次は越陽の世帯に打入可其末以て

其代如帯 遠く下り同務役人 是れ

一 田舎の世帯の事

一 若言者乳去年小降に別舎之所業あり

不望事別舎者 身如赤一与者

是れ者は所 言者 言者 言者

命は子 行はれ 行はれ 行はれ

今日早七田舎者あり

一 田舎の世帯の事

一 田舎の世帯の事

一 田舎の世帯の事

十名

一 田舎の世帯の事 是れ者なり

一 田舎の世帯の事 是れ者なり

音成又十帝の昔柄を我々の列記を

一 道尾院の御中一平、あはれまはせしはかり  
一 西の三桓後、九内を并中、幸回是

廿百

一 鴻一死するは

一 田舎は能く文、り今、の是く

一 川名元、のり有記

一 室河の、お幸、若、の、の、事、

流、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、

清、新、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、

廿百

一 鴻一、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、

の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、の、

廿百



1 明治三十四年三月十日  
14  
23

2 220.115

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

1 明治三十四年三月十日

廿四

- 一 廿四日 櫻子と中川の川舟の事
- 一 廿五日 櫻子の川舟の事
- 一 廿六日 櫻子の川舟の事
- 一 廿七日 櫻子の川舟の事
- 一 廿八日 櫻子の川舟の事
- 一 廿九日 櫻子の川舟の事
- 一 三十日 櫻子の川舟の事

廿五

- 一 廿五日 櫻子の川舟の事
- 一 廿六日 櫻子の川舟の事
- 一 廿七日 櫻子の川舟の事
- 一 廿八日 櫻子の川舟の事
- 一 廿九日 櫻子の川舟の事
- 一 三十日 櫻子の川舟の事

- 一 廿六日 櫻子の川舟の事
- 一 廿七日 櫻子の川舟の事
- 一 廿八日 櫻子の川舟の事
- 一 廿九日 櫻子の川舟の事
- 一 三十日 櫻子の川舟の事

廿六

- 一 廿六日 櫻子の川舟の事
- 一 廿七日 櫻子の川舟の事
- 一 廿八日 櫻子の川舟の事
- 一 廿九日 櫻子の川舟の事
- 一 三十日 櫻子の川舟の事
- 一 三十一日 櫻子の川舟の事
- 一 三十二日 櫻子の川舟の事
- 一 三十三日 櫻子の川舟の事
- 一 三十四日 櫻子の川舟の事
- 一 三十五日 櫻子の川舟の事
- 一 三十六日 櫻子の川舟の事
- 一 三十七日 櫻子の川舟の事
- 一 三十八日 櫻子の川舟の事
- 一 三十九日 櫻子の川舟の事
- 一 四十日 櫻子の川舟の事
- 一 四十一日 櫻子の川舟の事
- 一 四十二日 櫻子の川舟の事
- 一 四十三日 櫻子の川舟の事
- 一 四十四日 櫻子の川舟の事
- 一 四十五日 櫻子の川舟の事
- 一 四十六日 櫻子の川舟の事
- 一 四十七日 櫻子の川舟の事
- 一 四十八日 櫻子の川舟の事
- 一 四十九日 櫻子の川舟の事
- 一 五十日 櫻子の川舟の事

幼中題名錄中  
 一 乃川藤如重 藤如重  
 川重曾孫 藤如重  
 而乃川重曾孫  
 重曾孫 藤如重  
 藤如重  
 藤如重

藤如重  
 藤如重  
 藤如重  
 藤如重

藤如重  
 藤如重

藤如重  
 藤如重  
 藤如重  
 藤如重

二日

藤如重  
 藤如重  
 藤如重

百歳を去りて一帯を帯びて  
日竹原井一帯を七山下  
名もすやあつて一帯を帯びて  
同下の白のあつて

之を新は竹原の事二回六巻  
三首のヨリあつて行する  
此巻の竹原のヨリ  
三首のヨリあつて行する  
寺のノ大代を去る者  
身も身もあつて行する  
巻中三元シタカシ

次代三の同筆波下の中  
領下トノ事書カシ  
外ハサフニ事書カシ  
条モ之ヲリケリ

次は事書カシ  
二ノ事書カシ  
三ノ事書カシ  
四ノ事書カシ  
五ノ事書カシ  
六ノ事書カシ  
七ノ事書カシ  
八ノ事書カシ  
九ノ事書カシ  
十ノ事書カシ

次は事書カシ  
二ノ事書カシ  
三ノ事書カシ  
四ノ事書カシ  
五ノ事書カシ  
六ノ事書カシ  
七ノ事書カシ  
八ノ事書カシ  
九ノ事書カシ  
十ノ事書カシ

作中ノ之文ハ身中ニシテ此ノ高クニノ向井ト  
 和糖紙ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 名不レ非ニ身中ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 此ノ身中ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 下以テ之中ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 正ニ之信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信

此ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信

信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信

此ノ信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信

信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信  
 信書ナリト云ハ不慮ニ向井ト一信

本  
用  
一  
一  
一

宇野

一  
一  
一

三日

一  
一

一  
一

四日

一  
一

五日

一

六日

一

あはれ

昔

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一日

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

一 湯の一日なりては

請定  
...  
...

請和...  
...

右...  
清...  
...

...

...

九日

一...  
...

...

一...  
...

...

十日

...

一...  
...

...

...

一...  
...

...



十二方

一 五音の法は

七音

一 東之方は...

一 西之方は...

一 南之方は...

一 北之方は...

一 東之方は...

一 南之方は...

一 西之方は...

一 北之方は...

一 東之方は...

一 西之方は...

24  
32

書

一 先生の御書に於ては、  
 一 先生の御書に於ては、

Wm B. E. J. Jr.

十号

一本此の御書に於ては、  
 一 先生の御書に於ては、

一 先生の御書に於ては、  
 一 先生の御書に於ては、

一 先生の御書に於ては、  
 一 先生の御書に於ては、

十一月

一 先生の御書に於ては、

一 先生の御書に於ては、

心  
 心

一 水乞弓之人数多矣  
 一 常素行多指与人信信  
 一 流流行此心其心其心  
 一 和向中向中向中向中  
 一 心

一 凡中完并向日月也  
 一 林林林林林林林林  
 一 心

一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一

一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一  
 一 一

得る所を悉く備へて人指在二人 四身寺にて毎考  
考考之指在之森 押地保人侍二人 氣巻 膳着 木力  
衣指在之森

今日出入の指在二人以内信憑二人

林別備

海軍法下

志願法下

世宗法下

二行律所

得る所を悉く備へて人指在二人 四身寺にて毎考  
考考之指在之森 押地保人侍二人 氣巻 膳着 木力  
衣指在之森

一 河内 徳業 以前 二 富安 信一 光基 信為

二 河内 徳業 以前 二 富安 信一 光基 信為

三日公嘆 二行律業 以前 二 富安 信一 光基 信為

未成道 五院 得る所を悉く備へて人指在二人 四身寺にて毎考

信基 光基 徳業 以前 二 富安 信一 光基 信為

二 富安 信一 光基 信為 以前 二 富安 信一 光基 信為

其外 知今 徳業 以前 二 富安 信一 光基 信為

得る所を悉く備へて人指在二人 四身寺にて毎考

同 年 分 月 日 本 海 軍 法 下 二 行 律 所

得る所を悉く備へて人指在二人 四身寺にて毎考

信一人 氣巻 膳着 木力 以前 二 富安 信一 光基 信為

考考之指在之森 押地保人侍二人 氣巻 膳着 木力

衣指在之森

今日出入の指在二人以内信憑二人

24 35

清原公家... 夫之一... 司之者... 二曰... 三曰... 前夜是...

二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

一... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...

一 部特打身之字心自忘忘下回之字也

一 初身心之字

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

一 叶内山宗言所撰本行集經卷六

江崎

24 37

一 宗書曰年日相立未歸之宜未之...  
臣不...  
...

一 外中書拜也何月...  
...

一 初念教教表字...  
...

一 今交内山宗音...  
...

一 今交内山宗音...  
...

母...  
...

一 依...  
...

山田守井之田  
一 山田守井之田  
一 山田守井之田

一 康永二年三月廿五日  
一 康永二年三月廿五日

一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心

懐法

無秀

精養

高平

一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心

一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心

一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心

一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心  
一 又亦想取一校打心

佛吳一吳師取之如也

高元二時 日中竟二如  
定地也

如之一 定地也

康基一 定地也

危其三年十 定地也

以甲二林淋法用之ト也







三多め其の下の作

持ぬ後の長後二公并路佐無うり

中におき迄一為く一戸出女之

持ぬ後の長後二公并路佐無うり

出者津力河外之作

持ぬあち人長兼治物古四段代長後

少人長兼治物古四段代長後

鴻の布延留のつた

鴻の布延留のつた

田舎小三人一人小田夫之

田舎小

田舎小三人一人小田夫之

懐情言 先世下一書指所赤之書

懐情言 先世下一書指所赤之書

田舎小先世下一書指所赤之書

田舎小先世下一書指所赤之書

弟三高元 訖末 高元

元年

心 田舎小先世下一書指所赤之書

元ヶ升中田一人 高元之申田高元

高元之申田一人 高元之申田高元

高元之申田一人 高元之申田高元

今家世の事

今家世の事

一曰 定成公

一曰 定成公

一曰 定成公

今家世の事

今家世の事

今家世の事

今家世の事

今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事

今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事  
今家世の事

Handwritten notes on the right edge of the page, including the number 2443 and 219.

の次

擇め、採集本を三十一日に傳へ、人車を  
ふり、擇め、採集本を三十一日に傳へ、人車を  
西へ、晴書、未下、前、後、作、  
日、所、地、の、西、北、南、東、

擇め

又老一

又乳去

言無病

地子能

蘇枕

飯刈筋

漬漬

拾子

研之甚

葉之類

葉類

金枝者

水類

治子

附布

年草

是器

漬漬

牛乳

軒以下

廿三

一、本年は、冬、三、日、後、雨、降、り、多、く、雪、も、多、く、降、り、大、雪、

一、福、下、寒、暖、未、定、也、

辛、酉、年、初、節、の、日、也、

擇、下、初、文、第、一、日、

一、日、後、夜、十、三、日、也、

一、三、日、後、夜、十、三、日、也、

室、別、の、後、也、

一、茶、山、西、北、山、頂、に、石、塔、一、座、有、り、

木、立、の、石、塔、の、石、塔、の、石、塔、

石、塔、の、石、塔、の、石、塔、

落年... 舟... 山... 河...

一 宗...

一 宗...

一 宗...

注...

今...

宗...

十五...

是...

三...

時...

一...

時...

一...

未...

九...

近...

二...

Handwritten notes at the bottom left.

上房書

中平可之令 可夫之之 四反 行遠

中平不 可夫之

中平不 可夫之 二反 行遠

及頁

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不

中平不

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不

連長二平八二

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不 可夫之 二反 行遠

中平不

中平不 可夫之 二反 行遠

一 日改依平令抄事

一 多志依之入在平令更入在受之今二書 推定

一 高志者之注物口主即中十百定 中記送考

一 後記只定以中十廿言定

一 十廿言方大因出長若若延生母初改新三記

一 類行中中地局

一 本月十九日抄了讓風

一 中吉田庄諸字如之今在路本樓以江文

一 類行中

一 年内公の地送下

四百又 長次郎 年 百目出 百三陽

四百又 長次郎 年 二月

四百又 長次郎 年 三月

四百又 長次郎 年 三月 三月 三月 三月

四百又 長次郎 年 三月 三月 三月 三月

四百又 長次郎 年 三月 三月 三月 三月

四百又 長次郎 年 八月

四百又 長次郎 年 九月 九月 九月 九月

四百又 長次郎 年 九月 九月 九月 九月

四百又 長次郎 年 九月 九月 九月 九月

四百又 長次郎 年 九月 九月 九月 九月

抄

抄







24  
49

文助三子あり世に父令の如く  
以て之り世に世をわし  
二師り而令を之

漢名後宗  
以て名後宗  
二師り而令を之  
是也  
之也

文助三子あり世に父令の如く

三子

Handwritten text in a cursive script, possibly a signature or a list item.

Small handwritten notes or a date at the bottom right of the page.

Handwritten text, possibly a date or a specific reference.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text, possibly a name or a title.

Handwritten text at the bottom left of the page.